



学校だより

平成27年 7月17日 No.11

教育目標

- か 考える子ども
- が がんばる子ども
- や やさしい子ども
- け 元気な子ども

こたき

☎ 92-4013
FAX 92-4019

いわき市立小名浜西小学校長 高木清美

親子で有意義な夏休みを

本日で71日間の1学期が終わりました。この間保護者の皆様、地域の皆様には、多大なるご協力をいただき誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

さて、明日から38日間の長い夏休みが始まります。親御さんにとっては、お子さんと過ごせる大切なそして素敵な時間です。是非、お子さんと素晴らしい思い出をつくっていただければと思います。そこで、そのためのヒントをいくつか提案します。



その1 通知票をもとにして、お子さんを褒める。



少しオーバーに褒める。 小さな成長でも喜んであげる。「そういえば・・・も良くなったよ。」と家庭でのこともこの際一緒に褒める。

その2 あったかい言葉をこれでもかと浴びせる。



「よくできたね」「頑張ったね」「頑張ってるね」「大丈夫だよ」「楽しいね」「一緒にやろう」「やさしいね」「ドンマイ」「ありがとう」「〇〇してくれて嬉しいよ」「大好きだよ」など

※ 次の言葉は慎む 「何度言ったら分かるの」「わがまま言わないの」「早くしなさい」「言うこと聞かないと〇〇だよ」「何で〇〇なの」「ダメ！」

その3 生産的連帯のイベントをつくる。



親子で料理をつくる・親子で花や野菜を育てる・親子で掃除をする
・親子で作業をする・親子で調べ物をする・親子で草むしりをする
・親子で何かを作るなど、何かをいっしょに生み出すイベント（生産的連帯の行事と言います）をたくさん計画する。

※ 買い物、外食、テーマパークに行くなどは、お金を使うことのできる消費的連帯と言います。お金がなくなると、途切れる連帯です。

その4 きまりやマナー・エチケットをきちんと教える。



きまりはもちろんですが、いろいろな約束（エチケット、マナー）はどうしてあるのかを、実際の生活の場面できちんと教えるチャンスです。我が子の友だちにもきちんと教えてあげてください。

※ お子さんの携帯やスマホの使用は、親御さんの監視が必要です。フィルタリングをかけて、不適切なサイトに接続できないようにしてください。また、ラインやメール等の通信の状況も親御さんの責任において随時チェック願います。（いじめにつながる内容のやり取りがないかどうかを見てください。）

子どもたちが、家族の一員として有意義な時間が過ごせることを心から願っています。そして、2学期の始業式には、全員が心身ともに一回り大きくなり、元気な顔を見せてくれることを楽しみにしています。



道徳の資料で親子の対話を

文部科学省から一人一人に配布された道徳の資料「私たちの道徳」を、夏休み中に家庭に持ち帰らせます。載っているお話をお子さんと一緒に目を通していただきますようお願いいたします。なお、2学期中はまた学校で保管したいと思っております。

「スノークール」の配付について

（株）奈良機会製作所から被災地支援として、市内の3年生から6年生児童へ贈られたものです。本日配付しました。ご活用ください。